

# 『1年生保護者進路説明会』を実施して H29.10.25

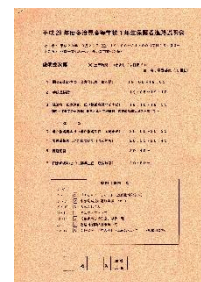
【多治見高校 進路指導部】



10月20日に開催しました進路説明会にはお忙しい中、保護者の方々に参加いただき有難うございました。参加率53%と若干少なかつたため、進路説明会の内容の紹介と参加いただいた保護者の方の感想、入学より生徒に配付しました主な資料のご紹介をして、お子様の進路を考える上で今後の参考にしていただきたいと思いますと考えております。

【説明会内容】（詳細は配布しました資料をご覧ください）

【資料冊子】⇒



## I 講演会『進学その先』を考える ～文理選択・現在の就職状況をふまえて～

（株式会社マイナビより）

近年の大学生の就活状況を、社会的背景、データを示しながらお話しいただきました。今、社会は、「自ら考えて、行動できる『考動力』を身につけている人材」を必要としており、そのためにも高校生の早いうちから、目標を定め、勉強から逃げない毎日の少しずつの学習を習慣づけて欲しいとのことでした。

## II 進路指導部より『キャリアデザイン～どんな人生を送りたいか～』

（進路指導部長より）

大学受験成功への心構え、成功へのサイクル、多様な入試方法、大学入試センター試験、今後の保護者説明会についてお話ししました。前日の19日には同じ資料を使用し、生徒に進路説明会を実施しました。この機会にぜひご家庭で進路について話し合ってくださいとよいと思います。

## III 文理選択のしかたについて

（教務部より）

今後の日程を含め、教育課程表（カリキュラム）を示しながら、文理の履修科目を説明しました。11月に本登録用紙の提出、12月の三者懇談会にて最終決定します。その後の変更は認められません。本登録用紙提出までにご家庭でよく話し合ってください。クラス担任にもご相談ください。

### 【要望と回答】

【要望】大学・学部・文理選択についてしっかり調べるとのことでした。調べる方法は、子どもたちに伝えていただけていますか？

【回答】今まで、生徒に配布した主な資料を最後に載せました。ご家庭でもご活用ください。今月10日よりクラス担任と文理選択を中心とした、二者懇談を実施しました。今後も必要な情報は発信していく予定です。

【要望】部活動との両立が大変そうですが、自分で選んだので最後までやりきって欲しいです。部活が休みにくくて、オープンキャンパスに行けないと感じた今年の夏でした。

【回答】2年生の夏休みにオープンキャンパスに出かける課題を出したいと思っています。しかし、早くから大学を見ておくことも大切ですので、部顧問には、早めに目的を持った見学であることを伝え、積極的に出かけてください。できれば、親子で見学していただけることをお勧めします。

【感想】

山本氏の講演を聞き、大変参考になりました。自分の学生の時と大きく変わり、現在の入試、就職の状況がよく分かりました。普段の子どもの生活を振り返り、もっと子どもと話し合いをするべきだと感じました。先日、子どもが講演を聞き、もっと勉強をしなればと言っていました。【進路より：マイナビの山本氏には、9/21に生徒にほぼ同じ内容でお話していただいています。その後、進路だよりに生徒の感想を載せ、配布してあります】

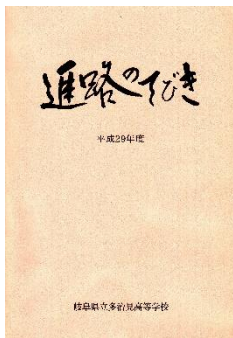
文理選択をするにあたり、何を大事にして選択をしたらいいのかを分かりやすく説明していただき、とても勉強になりました。子どもとも将来についてよく話し合い、文理選択をしたいと思います。このような機会を設けていただきありがとうございました。休憩時間に入学からの子どもたちの映像を見て、すごく楽しそうな様子で安心しました。高校生活をこれからも楽しんで欲しいです。

「高校生のうちから勉強し、学力を身につけ、しっかり努力しておくことが大切」「早いうちから志望校について調べておくことが大切」「考動できる人に成長することが大切」等たくさん教えていただきました。ルーティーンを確立することに関しては、家庭の協力も必要だと感じました。



1年生のうちから進路説明会？という考えで参加させていただきましたが、今から人生の先を考えて、すでに努力していく必要があることが理解できました。毎日コツコツの勉強ぐせ、小テストでの満点など、常に頑張れる姿勢がつけられるように家でも声掛けが必要だと思いました。

【生徒配布済資料】 これ以外にも配布してあります。



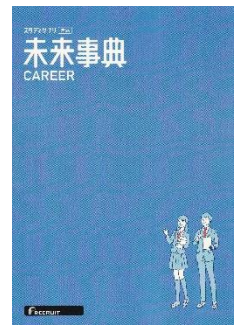
↑  
【本校で毎年発行  
進路に関する情報を網羅】



←【ジブラゴ・文理選択適性検査9月に実施  
判定は配布済み 適性・能力・興味からアドバイス】



↑  
【大学で学ぶ内容、職業が分かります】



※各教室、進路指導室にも閲覧できる資料があります。ご利用ください。

【学びたい学部・学科がどの大学に設置されているかが分かります。この資料は、学校で利用してから家へ持ち帰ります】

